

かがやき

発行／久美の浜福祉会 かがやきの杜
あおぞら(生活介護・相談支援・短期入所)
つばさ(就労継続支援B)
佐濃ホーム(グループホーム)
丸山ホーム(グループホーム)
〒629-3557 久美浜町竹藤22-1
TEL 84-0759 FAX 84-0858

今年は仲間から公募した中から「こころはひとつ！」かがやきの杜2019をテーマに先月9月22日（日）にかがやきの杜ふれあいフェスタを盛大に開催しました。

当日はあいにくの小雨模様で心配しましたが、オープン前から続々と来場者が来られ、あっという間に駐車場もいっぱいになりました。

佐濃デイサービスセンターの「来て見て佐濃デイ」を同時開催し、フェスタでは地域の皆様から提供していただきました衣類・陶器・雑貨などのバザー物品や、憩サロンのスターのバラ寿司、芦原楽友会のおでん、また仲間が製作したさをり織製品や手すき和紙製品やつばさ豆腐、豆腐ドーナツや豆乳プリン、かりんとう、シフォンケーキやクッキー、また今年度から製造を開始したせんべい、うどんや焼きそば、たい焼き、たこ焼きなどのたくさんさんの模擬店が並び

喫茶コーナーやゲームコーナーも設け、どの模擬店も盛況でした。屋外ステージでは久美浜高校軽音部様、久美浜児童合唱団様、久美の浜太鼓保存会様が演奏や唄で盛り上げていただき最後は仲間全員によるよさこいソーラン節で締めくくりフィナーレでは景品付きの餅まきを行いました。

フェスタ当日も含めそれまでにはたくさんの要員、ボランティアの皆様に変えてお世話になりました。また後援団体、協賛金をお世話になりました事業所様には格別のご支援をいただき深く御礼申し上げます。

また町民の皆様には数多くのバザー用品のご提供をいただきありがとうございます。

今後皆様様の障害者福祉へのご理解ご支援をいただきながら、誰もが心豊かに生活できるように、また地域に貢献できる「かがやきの杜」を仲間、職員共々目指していきたいと思えます。

ありがとうございます。

かがやきの杜ふれあいフェスタ
開催いたしました



新聞折り込み協力をいただきました
井垣新聞舗 様
富士屋金物店 様
藤田新聞舗 様
神野新聞販売所 様
ありがとうございました。

きょうされん京都支部主催の第28回なかまのスポーツ交流会

10月11日(金)京丹波町グリーンランド
みずほにて「きょうされん京都支部主催
の第28回なかまのスポーツ交流会」が行
われ、卓球バレーに挑みました。

かがやきの杜からは4チーム出場し、
 初めて参加した仲間もいましたが、強豪
 チームと激しい戦いを繰り広げ、準決勝
 まで進んだチーム
 もありました。

仲間からは「負けて悔しかった、次は勝ちたい」などいろいろな感想があり、スポーツを通して他の作業所の方と交流ができた。

楽しかったよ！



スポーツ交流会に向けて、網野町の桃山の里さんとの卓球バレーの交流試合を9月25日（水）かがやきの杜にておこないました。両施設から合計6チームに参加して頂きトーナメント形式で熱戦が繰り広げられました。サーブを打つ選手の順番やコート内では肘をついてはいけない等、卓球バレーの細かいルールに仲間が戸惑う場面もありましたが、試合に勝った時は喜びを共に分かち合う事もでき、良い経験のもてた一日になりました。

一・二区リサイクルにご協力ありがとうございました

10月5日（土）に一・二区を対象に一斉リサイクルに取り組みました。天候にも恵まれ地域の皆様にもご協力いただき、多くの資源を回収することが出来ました。

今後につきましても、障害者福祉への一層のご理解、一斉リサイクル活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



～あとがき～

土曜日プログラムで笑いヨガを体験しました。
笑いヨガをすると、全身に新鮮な酸素をたくさん取り込むことができ、ストレスや緊張が軽減されて、心と体が健康になるそうです。深呼吸をすることのメリットですね。
これから楽しい毎日になるように、毎日一回、意識して深呼吸をしようと思います。
そして私たちは、そっと寄り添う支援をしていきたいと思っています。



「ほっほ♪ははは♪」
8月17日仲間みんな、
田中ひろえらフターヨガ
ティーチャーを囲み、笑
いヨガを楽しみました。
「ヤッター ヤッター
イエーイー！」
仲間の笑顔が輝いていま

笑いヨガ

した。
笑いヨガとは、笑
う動作と呼吸法を組
み合わせた子供ごこ
ろで楽しむ体操です。
どこでも、いつでも、簡
単にできます。身体ハ
ンディや年齢は関係なし
で座ってできます。笑う
ことで、体内へより多く
の酸素を取り入れ、心と
体が元気になるのです。
また、人とひとの縁を結

ぶ力もあり、不思議なこ
とに、その場にいた人と
すぐ仲良しになれるそう
です。
かがやきの杜の仲間も、
そのあと笑顔であふれて
いました。これからも、
みんな笑顔で笑っ
て楽しく毎
日を送りた
いです。



毎年、お世話になって
おります施設の運営資金
作りと仲間の給料作りの
為の物品販売を今月から
取組みます。
事業所・学校関係・関
係者様等まわらせていた
だきます。
新商品なども取りそろ
えておりますのでカタク
グが届くのを楽しみにお
待ちください。
ご協力をよろしくお願い
します。

冬の物品販売がはじまります
ご協力をお願いします

新人職員紹介
10月1日より、支援員とし
てお世話になっている小西紫帆
です。
仲間の皆さんと楽しく作業
をしたり、仲間と作っている
商品を皆さんにもっと知って
もらう活動などしていきたい
と思っていますので、どうぞ
よろしくお願い致します。

資源回収について

日頃より地域の皆様には、資源回収にご協力いただきありがとうございます。
回収できるもの、及び注意点についてご案内させていただきます。
ご理解、ご協力よろしくお願いします。

★段ボール…粘着テープ、金具は取り外してください
油などがついているものは回収不可能です

★新聞紙・チラシ

★雑誌・本

★紙パック…内側が銀色のものは、回収できないので可燃ごみへ

★アルミ缶

★雑がみ

*封筒、はがき…窓あきセロハン部分は可燃ごみへ

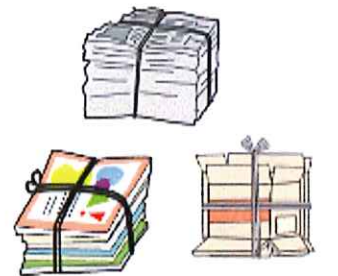
*ダイレクトメール…圧着はがきタイプは可燃ごみへ

*包装紙、紙袋

*空き箱（お菓子やティッシュなど）

*トイレットペーパーやラップの芯

*メモ用紙、OA用紙



～回収できないもの～

☆不衛生なもの（使用済みのティッシュや汚れた容器）

☆においのついたもの（石鹸、洗剤、線香、たばこの箱など）

☆防水加工されたもの

☆溶けにくいもの（レシート、感熱紙、カーボン紙など）

☆金色、銀色の箱 ⇒ 可燃ごみへ

雑がみの例

●紙袋



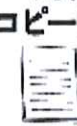
●包装紙



●紙箱



●メモ用紙
・コピー用紙



●封筒・はがき



●紙の芯



●台紙・画用紙



●カレンダー



●雑誌



●チラシ・カタログ

